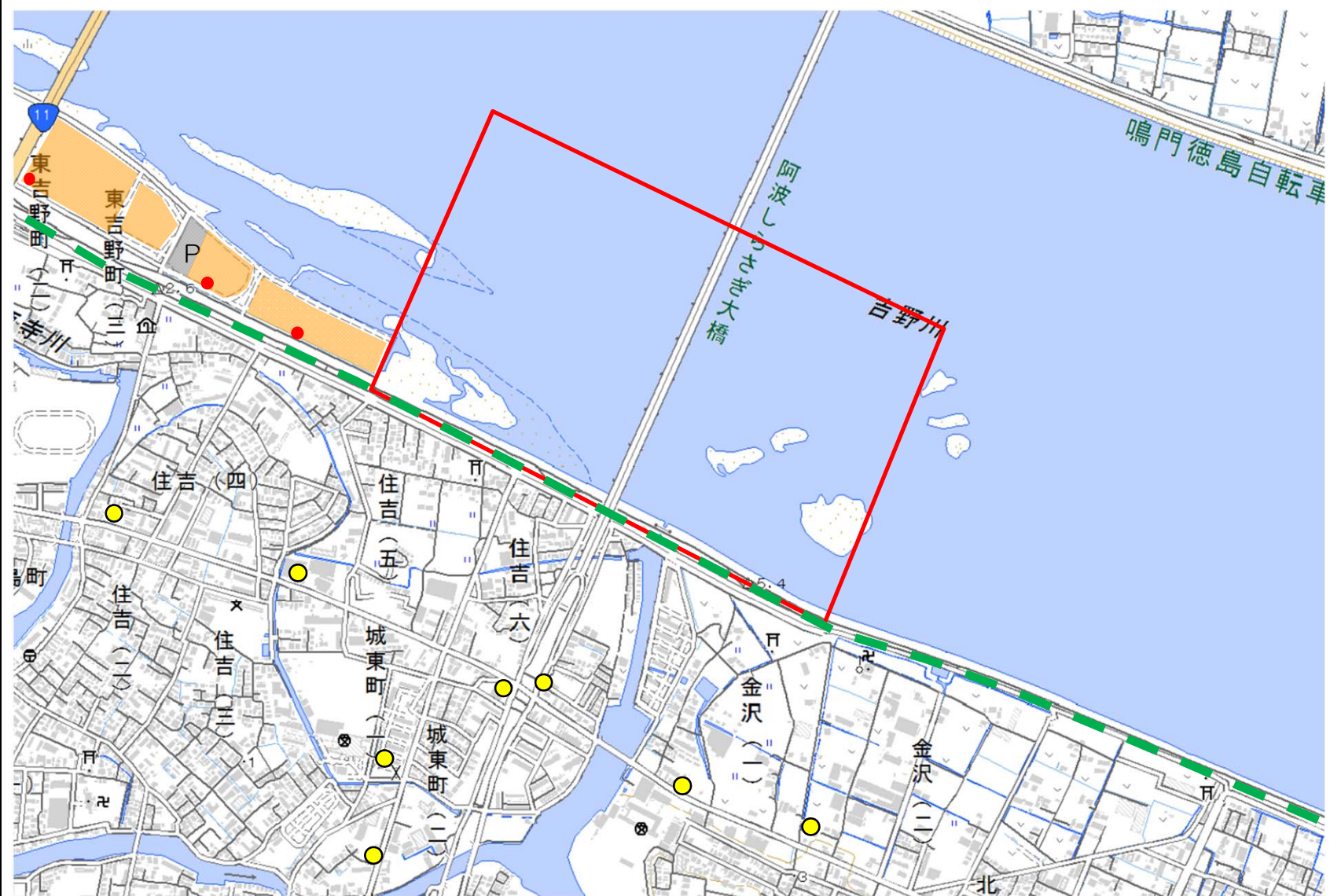


「点検箇所を紹介シート」

地方整備局名	四国地方整備局	事務所名	徳島河川国道事務所
水系名	吉野川水系	河川名	吉野川
箇所名	<b>吉野川河口干潟</b>	所在地	徳島県徳島市住吉地先
施設管理者	-	面積	-
区間延長	1.0km	KP・左右岸	河口より2km付近・右岸
主なアクセス方法	JR徳島駅から車で15分、市立高校前バス停から徒歩8分		



国土地理院 淡色地図 (25000)



※この地図は、国土地理院発行の2万5千分の1淡色地図（徳島）を使用したものである

凡例

点検範囲
 P 駐車場
background-color: orange; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"> グラウンド
 border-bottom: 2px dashed green; display: inline-block; width: 15px; height: 2px; margin-right: 5px;"> 散策路
 color: red; font-size: 12px; margin-right: 5px;">● トイレ
 color: yellow; font-size: 12px; margin-right: 5px;">● 駅・バス停

**・主な利用**  
 散策、釣り、野鳥や水生生物の観察会  
 大きな河口で野鳥や干潟生物の宝庫、渡り鳥の中継地点  
 「東アジア・オーストラリア流域シギ・チドリ類重要生息地ネットワーク」に参加し日本の重要湿地500にも「吉野川河口・勝浦川河口」として選定される。

**・管理の状況**  
 地域団体などがアドプト制度などにより清掃を行っている。  
 堤防は国土交通省が年に2回除草を行っている。

**・吉野川河口干潟の利用状況**



**昭和42年頃の河口干潟**  
 「吉野川今昔」より



**平成27年頃の河口干潟**  
 平成24年に開通した阿波しらさぎ大橋は、斜張橋形式にすることで橋脚の数を減らし、干潟への影響を最小限に抑えるなど、自然環境に配慮されている。



**干潟観察会**  
 貴重な生物が多数生息する河口干潟で生物観察をし、豊かな自然に親しみ、吉野川の事を理解するための現地講座を行っている。



**シオマネキ**  
 吉野川河口干潟は絶滅危惧種であるシオマネキの群生地となっている。



**渡り鳥**  
 シギやチドリ、カモ科等を中心に多様な野鳥が渡来している。



**釣り**  
 河口一帯の護岸は釣りの良好ポイントであり、様々な魚を狙うことができる。